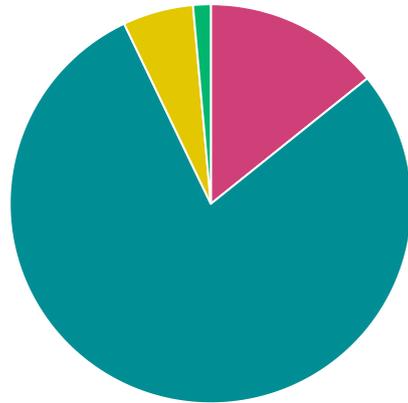


# 『令和7年度学校自己評価アンケート（教職員用）』のアンケート結果

①校訓に基づき、子供の「表現・実践・挑戦」を引き出す場面が教育課程全体で意図的に設定されたか。

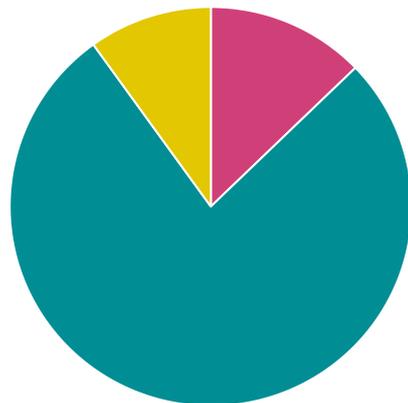
A	20/141	14%
B	111/141	78%
C	8/141	5%
D	2/141	1%
(選択なし)		0



※回答者の名前は表示されていません。

②客観的な評価に基づく「個別の指導計画」の運用により、保護者への分かりやすい説明が組織的に行われたか。

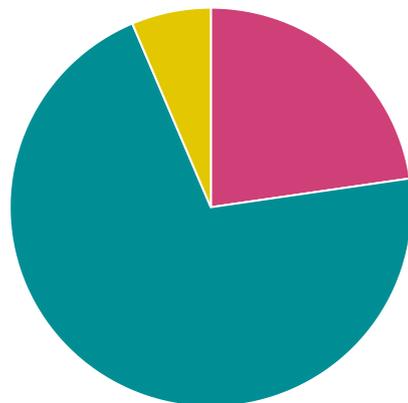
A	18/141	12%
B	109/141	77%
C	14/141	9%
D	0/141	0%
(選択なし)		0



※回答者の名前は表示されていません。

③各種スポーツ大会や作品募集、検定等への挑戦を通じ、子供が自信を深められるような指導体制や環境が校内で整えられたか。

A	32/141	22%
B	100/141	70%
C	9/141	6%
D	0/141	0%
(選択なし)		0

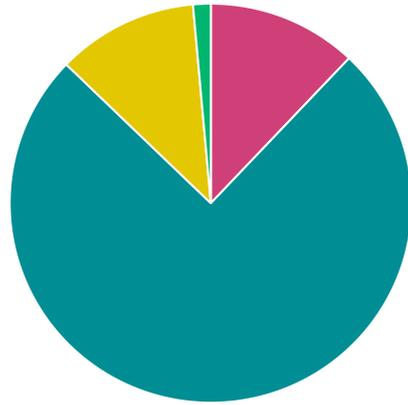


※回答者の名前は表示されていません。

④肯定的な言葉掛けや視覚的支援など、子供の人権を尊重した教育環境の整備が徹底されたか。

A	17/141	12%
B	106/141	75%
C	16/141	11%
D	2/141	1%
(選択なし)		0

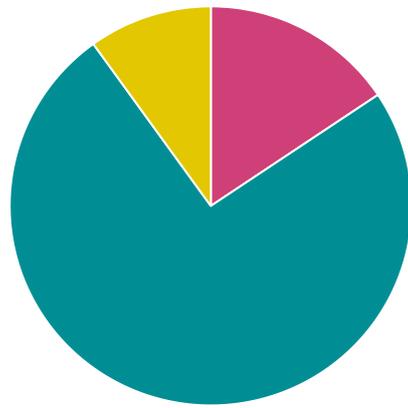
※回答者の名前は表示されていません。



⑤全教職員が服務規律を厳守し、学校全体として不適切な接触や事故を防ぐための高い意識を共有できたか。

A	22/141	15%
B	105/141	74%
C	14/141	9%
D	0/141	0%
(選択なし)		0

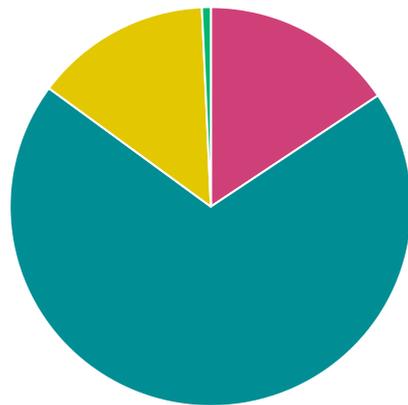
※回答者の名前は表示されていません。



⑥ヒヤリ・ハット事例の共有・検証が迅速に行われ、再発防止に向けた危機管理体制が機能したか。

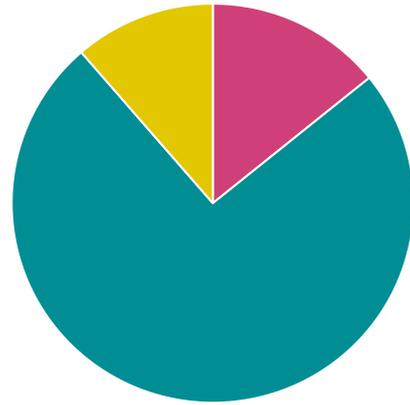
A	22/141	15%
B	98/141	69%
C	20/141	14%
D	1/141	0%
(選択なし)		0

※回答者の名前は表示されていません。



⑦地域や関係機関と連携し、子供の社会参加を促す教育活動の充実が図られたか。

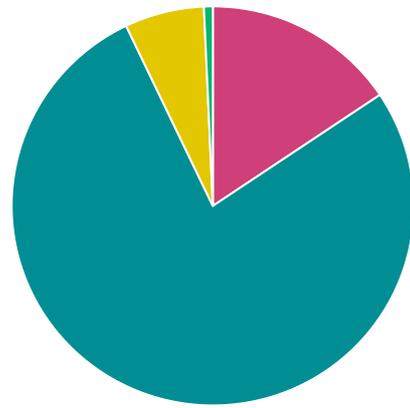
<span style="color: #c00040;">■</span> A	20/141	14%
<span style="color: #008080;">■</span> B	105/141	74%
<span style="color: #ffff00;">■</span> C	16/141	11%
<span style="color: #008000;">■</span> D	0/141	0%
(選択なし)		0



※回答者の名前は表示されていません。

⑧地域の小中学校への支援や相談等、本校のセンター的機能が適切に発揮され、地域に貢献できたか。

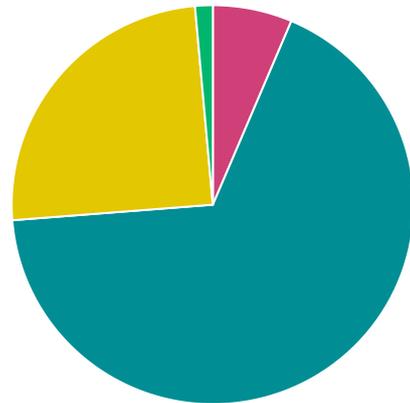
<span style="color: #c00040;">■</span> A	22/141	15%
<span style="color: #008080;">■</span> B	109/141	77%
<span style="color: #ffff00;">■</span> C	9/141	6%
<span style="color: #008000;">■</span> D	1/141	0%
(選択なし)		0



※回答者の名前は表示されていません。

⑨キャリアパスポートを活用した、将来を見据えた一貫性のある進路指導の体制が構築できたか。

<span style="color: #c00040;">■</span> A	9/141	6%
<span style="color: #008080;">■</span> B	95/141	67%
<span style="color: #ffff00;">■</span> C	35/141	24%
<span style="color: #008000;">■</span> D	2/141	1%
(選択なし)		0

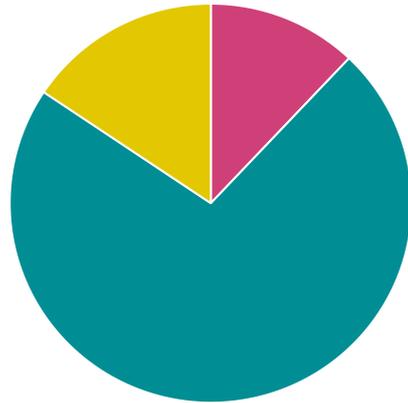


※回答者の名前は表示されていません。

⑩ICTツールの活用により、校内の情報共有や連絡業務のスピード感・効率化が向上したか。

A	17/141	12%
B	102/141	72%
C	22/141	15%
D	0/141	0%
(選択なし)		0

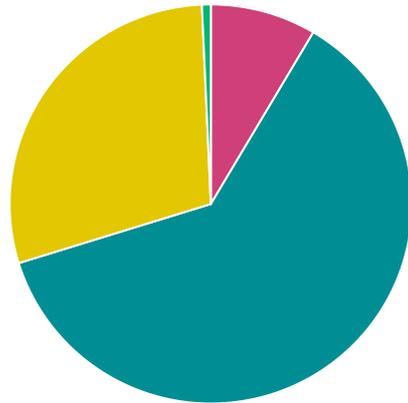
※回答者の名前は表示されていません。



⑪会議の精選や事務手続きの見直しが進み、教職員が本来の業務に注力できる環境が整ったか。

A	12/141	8%
B	87/141	61%
C	41/141	29%
D	1/141	0%
(選択なし)		0

※回答者の名前は表示されていません。



⑫学年・学部の枠を超えた協力体制が機能し、持続可能な組織運営に向けた雰囲気作りがなされたか。

A	13/141	9%
B	93/141	65%
C	34/141	24%
D	1/141	0%
(選択なし)		0

※回答者の名前は表示されていません。

